

野村金先物投信 (豪ドルコース) 年2回決算型

償還運用報告書(全体版)

第21期(償還日2019年10月25日)

作成対象期間(2019年4月26日～2019年10月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行い、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/その他資産(商品)	
信託期間	2009年7月31日から2019年10月25日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネーポートフォリオ マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金先物価格のトレンドを概ね捉えるとともに豪ドルへの投資効果を追求することを目的として運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
主な投資対象	野村金先物投信(豪ドルコース)年2回決算型	ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD受益証券および野村マネーポートフォリオ マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD	米ドル建ての短期公社債等の短期有価証券を主要投資対象とし、米国の金先物取引等を主要取引対象とします。外国為替予約取引、為替先渡取引、直物が替先渡取引等を活用します。
	野村マネーポートフォリオマザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村金先物投信(豪ドルコース)年2回決算型	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネーポートフォリオマザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配 金	騰 落 中 率				
	円 銭	円	%	%	%	%	百万円
17期(2017年10月25日)	14,221	10	4.7	0.1	—	97.6	251
18期(2018年4月25日)	13,424	10	△5.5	0.1	—	97.4	166
19期(2018年10月25日)	11,919	10	△11.1	0.5	—	96.8	134
20期(2019年4月25日)	11,878	10	△0.3	0.5	—	97.3	134
(償還時) 21期(2019年10月25日)	(償還価額) 12,884.69	—	8.5	—	—	—	132

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	騰 落 率				
(期 首) 2019年4月25日	円 銭	%	%	%	%	%	百万円
	11,878	—	0.5	—	—	97.3	
4月末	11,925	0.4	0.4	—	—	97.2	
5月末	11,477	△3.4	0.4	—	—	97.3	
6月末	12,603	6.1	0.4	—	—	97.5	
7月末	12,534	5.5	0.3	—	—	97.5	
8月末	12,864	8.3	0.2	—	—	94.7	
9月末	12,846	8.1	0.1	—	—	94.7	
(償還時) 2019年10月25日	(償還価額) 12,884.69	8.5	—	—	—	—	

* 騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首 : 11,878円

期末 (償還日) : 12,884円69銭 (既払分配金 (税込み) : ー円)

騰 落 率 : 8.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作定期首 (2019年4月25日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している金を対象とした米国の先物取引等のデリバティブ取引等からのキャピタルゲイン (またはロス) (価格変動損益)

為替取引によるコスト (金利差相当分の費用) またはプレミアム (金利差相当分の収益)
円/豪ドルの為替変動

○投資環境

COMEX金先物（期近物）は、当作成期首から9月上旬にかけて、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ観測の高まりを背景に金市場に資金が流入しやすくなるとの見方が強まったことや、米中貿易摩擦激化の懸念が高まったことなどから、堅調に推移しました。その後、米中貿易協議進展への期待が高まったことなどを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が和らいだことなどから、下落する場面もありましたが、当作成期では上昇となりました。当作成期首は1トロイオンスあたり1,269.30米ドルでしたが、当作成期末には1,489.90米ドルとなりました。

○当ファンドのポートフォリオ

【野村金先物投信（豪ドルコース）年2回決算型】

〔ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD〕および〔野村マネーポートフォリオ マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD〕 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

〔ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD〕、〔野村マネーポートフォリオ マザーファンド〕とも、10月に全売却しました。

【ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD】

米ドル建ての短期公社債等の短期有価証券を中心に投資するとともに、金を対象とした米国の先物取引等のデリバティブ取引等を利用し、金先物に対する実質的なエクスポージャー比率を、純資産総額の90%～110%程度の範囲に維持しました。

10月上旬より、償還に向けて保有資産の現金化をすすめ、10月中旬までに全て現金化しました。

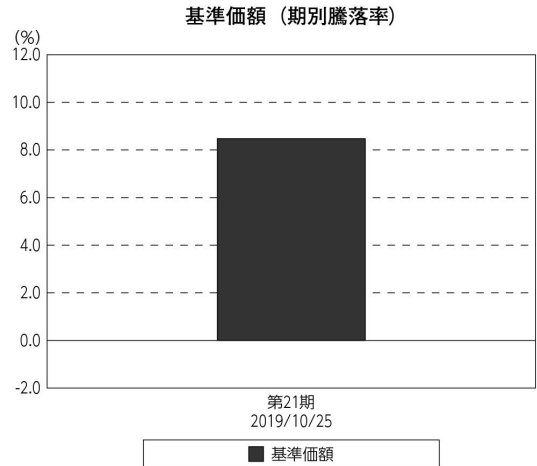
【野村マネーポートフォリオ マザーファンド】

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

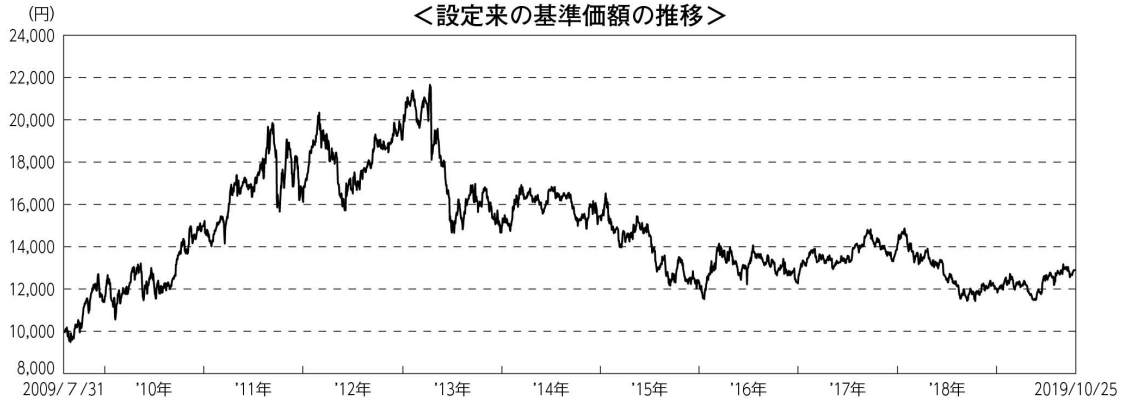
グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎分配金

償還のため分配は行いませんでした。

◎設定来の運用経過



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時12,884.69円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり200円となりました。

第1期～第5期（2009年7月31日～2011年10月25日）

米経済指標が市場予想を下回ったことや、欧州景気の下振れリスクの高まりが意識されたこと、長引く連邦債務上限引き上げ問題の混乱により大手格付会社が米国の長期債務の格下げを発表したことなどから、COMEX金先物（期近物）は上昇しました。

第6期～第13期（2011年10月26日～2015年10月26日）

中国のGDP（国内総生産）統計が市場予想を下回り、中国からの金の需要が落ち込むのではないかと懸念が浮上したことや、米ドルが上昇したこと、米国で好調な経済指標が発表されたことなどを背景に、COMEX金先物（期近物）は下落しました。

第14期～第21期（2015年10月27日～2019年10月25日）

世界的に株式市場が下落したことや、米ドルが下落したこと、米中貿易摩擦激化の懸念が高まったことなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、COMEX金先物（期近物）は上昇しました。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年4月26日～2019年10月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	80	0.649	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(31)	(0.248)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(48)	(0.385)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	80	0.650	
期中の平均基準価額は、12,374円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

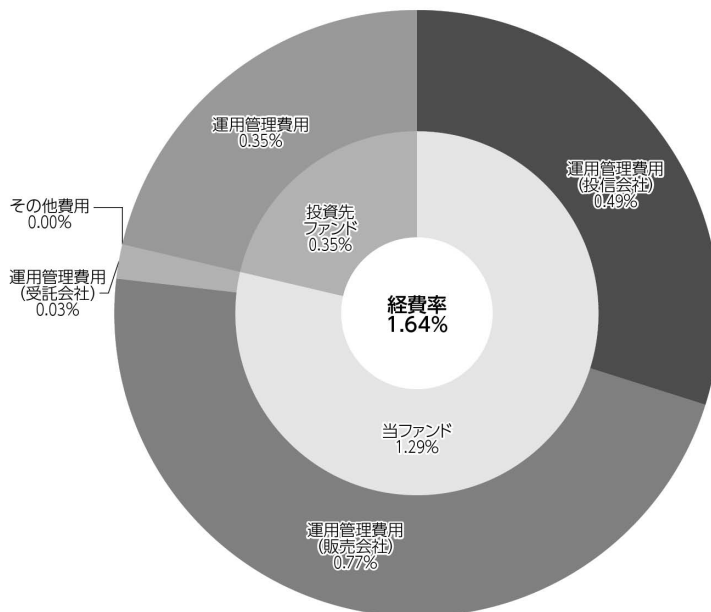
* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.64%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.64
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年4月26日～2019年10月25日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD	560	3,354千円	23,113	144,090千円

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	野村マネーポートフォリオ マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 996	千円 1,001

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年4月26日～2019年10月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年10月25日現在)

2019年10月25日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	
		口数	金額
	ノムラ・コモディティ・トラストーゴールド・フューチャー・ファンドークラスAUD		22,553千円
	合 計		22,553

親投資信託残高

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
野村マネーポートフォリオ マザーファンド			千口 996

*単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年10月25日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 133,397	% 100.0
投資信託財産総額	133,397	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2019年10月25日現在)

○損益の状況 (2019年4月26日～2019年10月25日)

項目	償還時
	円
(A) 資産	133,397,687
コール・ローン等	133,397,687
(B) 負債	950,794
未払解約金	81,132
未払信託報酬	868,026
未払利息	229
その他未払費用	1,407
(C) 純資産総額(A-B)	132,446,893
元本	102,794,001
償還差益金	29,652,892
(D) 受益権総口数	102,794,001口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,884円69銭

(注) 期首元本額は113,257,640円、期中追加設定元本額は88,120円、期中一部解約元本額は10,551,759円、1口当たり純資産額は1,288,469円です。

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	2,064,625
受取配当金	2,066,481
受取利息	1
支払利息	△ 1,857
(B) 有価証券売買損益	9,153,495
売買益	9,948,213
売買損	△ 794,718
(C) 信託報酬等	△ 869,433
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,348,687
(E) 前期繰越損益金	△ 25,528,143
(F) 追加信託差損益金	44,832,348
(配当等相当額)	(155,939,692)
(売買損益相当額)	(△111,107,344)
償還差益金(D+E+F)	29,652,892

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年7月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年10月25日			資産総額	133,397,687円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	950,794円	
				純資産総額	132,446,893円	
受益権口数	745,895,165口	102,794,001口	△643,101,164口	受益権口数	102,794,001口	
元本額	745,895,165円	102,794,001円	△643,101,164円	1万口当たり償還金	12,884円69銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	639,045,068円	738,675,508円	11,559円	10円	0.1%	
第2期	627,854,121	796,922,813	12,693	10	0.1	
第3期	395,532,863	541,184,165	13,682	10	0.1	
第4期	289,272,955	491,780,287	17,001	10	0.1	
第5期	505,672,505	867,045,193	17,146	10	0.1	
第6期	581,651,572	1,041,550,988	17,907	10	0.1	
第7期	894,748,034	1,662,966,874	18,586	10	0.1	
第8期	584,475,918	1,099,031,075	18,804	10	0.1	
第9期	530,220,288	881,622,507	16,627	10	0.1	
第10期	999,218,918	1,611,474,786	16,127	10	0.1	
第11期	998,218,700	1,531,290,001	15,340	10	0.1	
第12期	300,957,849	438,699,030	14,577	10	0.1	
第13期	285,551,945	381,330,895	13,354	10	0.1	
第14期	279,336,412	385,023,241	13,783	10	0.1	
第15期	312,142,042	402,658,084	12,900	10	0.1	
第16期	285,432,809	388,079,452	13,596	10	0.1	
第17期	176,578,610	251,113,914	14,221	10	0.1	
第18期	123,974,312	166,429,173	13,424	10	0.1	
第19期	112,680,291	134,302,014	11,919	10	0.1	
第20期	113,257,640	134,526,880	11,878	10	0.1	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	12,884円69銭
----------------	------------

○お知らせ

該当事項はございません。